



## Q

省エネ性能ラベルって何？



## A

2050年カーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現を目指す取り組みとして、2024年4月より「省エネ性能ラベル」の表示が努力義務化されました。<sup>※1</sup>  
本ラベルを表示した長谷工ホームの住まいは、アイコンを中心にした分かりやすい表示で、納得の家選びができます。



省エネ性能ラベルで  
確認できること<sup>※2</sup>

省エネ性能ラベルには、品質を可視化し、住宅を比較できるようにするための様々な情報が記載されています。

### 1 エネルギー消費性能

星マークが増えるほど、エネルギー削減の度合いが高いことを表示しています。

### 2 断熱性能

家のマークが増えるほど、断熱性能が高いことを示しています。

### 3 目安光熱費<sup>※3</sup>

省エネ性能から割り出した、年間にかかる光熱費の目安を表示しています。

### 4 第三者評価BELS(ベルス)<sup>※4</sup>

第三者機関が、その住宅のエネルギー消費性能を評価・表示する制度であり第三者機関の審査を受けた後に評価書等が交付されます。

### 5 ZEH (ゼッチ) 水準<sup>※5</sup>

2030年以降の省エネ性能の水準であり、エネルギー消費性能が星3つ、かつ断熱性能が5を達成した場合にチェックマークが入ります。



※参考資料



※省エネ性能ラベルの取得状況は、分譲地域ごとに異なる場合があります。※1:2024年4月施行「建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度」に基づいています。※2:同じ地域の分譲住宅であっても、ラベルの数値は戸別で異なる場合があります。※3:算出は任意であり、表示がない場合もあります。※4:本ラベルは販売・賃貸業者が自ら作成することもでき、その際には「自己評価」と表示されます。※5:ZEH…ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略称で、創るエネルギーと使うエネルギーが同じ量である住宅を指します。本ラベルでは、太陽光発電を考慮せずエネルギー消費性能・断熱性能にて一定を超えた場合「ZEH水準」に認められます。



## 人に優しく快適に 省エネ住宅に住むメリット

省エネ基準を満たした長谷工ホームの住まいは、環境に優しいことはもちろん、住む人の快適さや税制など様々なメリットがあります。\*1

MERIT  
01

### 省エネ住宅で健やかに暮らす

省エネ基準を満たす長谷工ホームの住まいは、高い断熱性能によって室温が一定に保たれるなど、快適で健康的な暮らしをかなえます。



健康

室温18度以上の家に住むのと比べ、室温18度未満の家、室温12度未満の家に住んだとき、それぞれ心電図異常所見が1.8倍、2.2倍に上がるなど、室温は健康へ影響を与える要因です。\*2



生活の質

性能の高い外壁に守られ、室温、騒音、防犯などの面において問題がない住宅に住んでいる人は、そうでない人に比べ生活の質が向上することが分かっています。\*3



睡眠の質

室内の温度・湿度が快適に保たれている住宅では、そうでない住宅に比べて睡眠の質が向上することが分かっています。また、外皮性能が優れていると、空調の効き目を向上させられます。\*4



住宅内  
活動時間

断熱性能が高く、居間や脱衣所など全室の部屋が暖かくなることで、コタツが不要となります。その結果、住宅内での活動時間が最大で約50分増加する可能性が見込まれます。\*5



子供の疾病

床に近い場所の温度が16.1度以上の住宅では、そうでない住宅に比べて、子どもの喘息が1/2になる事が分かっています。\*6



入浴

寒い家では、つつい熱いお風呂に入りたくなくなってしまいます。そのため、室温18度以下の住宅では、高齢者の健康に悪影響を及ぼすとされている「熱め入浴(42℃以上)」が約1.7倍に増加します。\*7

MERIT  
02

### 住宅ローン減税に 適合した住宅

省エネ基準を満たしている長谷工ホームの住まいでは、住宅ローン減税の対象に適合します。税制改正により、2024年1月以降、省エネ基準を満たしていない住宅では、住宅ローン減税を受けられなくなりました。\*8

MERIT  
03

### 住宅ローンの 金利が下がる

一定の省エネ性能を認められた長谷工ホームの住まいでは、住宅ローンの金利が下がる「フラット35」Sを利用することができます。この制度は、省エネ性能や住宅の性能が上がるにつれ、金利が下がっていく仕組みになっています。\*8

MERIT  
04

### 贈与税の免税額が 引き上げられる

断熱性能・一次エネルギー消費性能において、基準値以上の品質を認められた長谷工ホームの住まいでは、住宅購入時に両親などから融資を受ける際の贈与税が免税される制度があります。\*8

家族みんなで  
快適に暮らせるね



COLUMN

### 目安光熱費で分かること

省エネ性能ラベルに記載のある「目安光熱費」は住宅の省エネ性能に応じて国が定める計算方法で算出された二次エネルギー消費量\*9に、全国統一の燃料費を乗じて、年間にかかる光熱費の予測を算出します。\*10

設計二次  
エネルギー  
消費量\*9

統一の  
燃料等単価

電気  
消費量

×  
電気料金  
の単価

+

ガス  
消費量

×  
ガス料金  
の単価

+

灯油  
消費量

×  
灯油料金  
の単価

=

目安光熱費

約22.8万円/年\*11

(太陽光発電などによる  
発電量は計算の対象外)

\*1:住宅性能ラベルを取得していても、一定の基準を満たさない住宅ではメリットを受けられない場合があります。\*2出典:https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34641787/ https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/35570002/ \*3出典:https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33739475\*4出典:https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34916715/ \*5出典:https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218\_event.pdf\*6出典:https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218\_event.pdf \*7出典:https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218\_event.pdf \*8:適合基準や、減税額などは予告なく変更になる場合があります。\*9:建築物における外皮・設備など実際の設計仕様の条件を基に算出した二次エネルギー(電気・ガス・灯油など)の消費量のこと。\*10:目安光熱費の算出はあくまで「目安」であり、実際の光熱費は、設備・契約会社などによって異なります。\*11:目安光熱費の金額は分譲実績の数値であり、全ての戸に当てはまるものではありません。

詳細情報はここから >

※外部サイトへリンクします